

# 令和3年度全国学力・学習状況調査結果 田辺市概要

令和3年5月27日に、全国学力・学習状況調査が2年ぶりに行われました。この調査は、小学6年生・中学3年生を対象とし、国語と算数/数学から構成されています。県及び田辺市教育委員会では、下記の結果を受け、9月校長会及び教頭会で県・市全体の傾向と対策を示し、各小中学校では課題を踏まえた取組を進めています。

## ◇小学校6年生

▶和歌山県、全国と比較した田辺市の平均正答率（単位：％）      3%以上高い◎ 3%以上低い▼ ほぼ同じ○

	国語	算数
田辺市	65	69
和歌山県	65	70
全国	64.7	70.2

国語	県	全国	算数	県	全国
話すこと・聞くこと	○	○	数と計算	○	○
書くこと	○	○	図形	○	▼
読むこと	○	▼	測定	○	○
			変化と関係	○	○
			データの活用	○	○

国語では、漢字を文の中で正しく使うことや、目的や意図に応じて理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができていました。一方で、目的を意識して要約をしたり、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握したりする「読むこと」の領域に課題が見られました。

算数では、棒グラフから数量を読み取ることや条件に合う時刻を求めることはできていましたが、データを二つの観点から分類し整理する問題や、複数のデータを比較しデータの特徴を読み取る問題、直角三角形の面積を求める問題に課題が見られました。

しかし、多くの小学校が実施している自主学習ノートの浸透や補充学習の徹底した取組が、基礎的な力の定着に繋がっています。

## ◇中学3年生

▶和歌山県、全国と比較した田辺市の平均正答率（単位：％）      3%以上高い◎ 3%以上低い▼ ほぼ同じ○

	国語	数学
田辺市	62	53
和歌山県	61	55
全国	64.6	57.2

国語	県	全国	数学	県	全国
話すこと・聞くこと	◎	○	数と式	○	▼
書くこと	○	○	図形	▼	▼
読むこと	○	▼	関数	○	▼
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○	○	資料の活用	○	○

国語では、一昨年度よりも「言語事項（漢字の書きや熟語の意味理解など）」の領域で正答率の向上が見られました。これは、ドリル学習などを継続して行い、基礎基本の定着が図られた成果の表れであると考えられます。一方で、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをもったり、文脈の中における語句の意味を理解しながら文章を読んだりすることについては課題が見られました。

数学では、表やグラフから必要な情報を適切に読み取ることはできていましたが、データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することや、図形の性質や関係を捉え、それを数学的に表現する問題に課題が見られました。

## ■学習状況調査の結果から

### ◇学校生活に関すること

(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合) (単位：%)

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
学校に行くのは楽しいと思いますか	86.1	83.4	82.8	81.1
友達と協力するのは楽しいと思いますか	95.4	93.9	94.9	93.3

今後も子供たちが楽しく学校生活を過ごすことのできる学級集団づくり、学校づくりを行っていきます。

### ◇授業に関すること

(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合) (単位：%)

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
これまでの学年のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	76.0	78.2	78.3	81.0
これまでの学年のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなど工夫して発表していましたか	62.1	63.5	61.1	62.0
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	82.6	78.8	77.2	77.8

各校において「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が行われています。  
 今後は、自ら進んで読んだり、書いたりする活動や、話し合い活動に取り組ませる際に相手意識や目的意識、理由や根拠の明確化を意識させた授業づくりを実践していきます。

### ◇家庭生活に関すること

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか (「よくしている」「ときどきしている」と答えた割合)	75.7	74.0	58.4	63.5
学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか (「1時間以上」と答えた割合)	66.2	62.5	71.9	75.9
学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか (「全くしない」と答えた割合)	18.9	24.0	35.5	37.4
新聞を読んでいますか (「全く読まない」と答えた割合)	59.5	70.4	64.3	76.7
普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューター、携帯型、スマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか (「2時間以上」と答えた割合)	56.3	49.4	67.1	57.0

家で自分で計画を立てて勉強していると答えた児童生徒の割合が一昨年度よりも増えています。  
 今後も引き続き、児童生徒自らが計画を立てて学習できる力をつける取組を家庭と連携しながら行っていきます。

本を読むことは国語力の向上に結び付くと考え、読書や図書室・図書館の利用促進等を行います。

## ■今後の取組

- ・田辺市教育委員会では、成果のあった学校の取組を分析し、各学校に周知し、広げていきます。
- ・各学校では、調査の分析結果をもとに学力向上のための研修を行い、自校の取組の点検と改善を行います。
- ・各学校では、ICT機器の効果的な活用や図書館教育の充実等を通して、子供たちの意欲や理解につながる授業づくりや学校環境づくりを目指します。